

1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:百万円、%)

区分	年度	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度実績			22年度	23年度
					当初見込①	決算②	増減 ②-①		
収 入	1. 医 業 収 益 a	6,492	6,351	6,369	6,797	6,072	▲ 725	6,879	6,970
	(1) 料 金 収 入	6,146	6,056	6,067	6,424	5,780	▲ 644	6,501	6,587
	(2) そ の 他	346	295	302	373	292	▲ 81	378	383
	うち他会計負担金	2	2	2	2	2	0	2	2
	2. 医 業 外 収 益	1,461	1,333	1,335	1,335	1,319	▲ 16	1,329	1,331
	(1) 他会計負担金・補助金	364	262	376	241	370	129	226	218
	(2) 国 (県) 補 助 金	18	14	16	14	13	▲ 1	14	15
	(3) そ の 他	1,079	1,057	943	1,080	936	▲ 144	1,089	1,098
	経 常 収 益 (A)	7,953	7,684	7,704	8,132	7,391	▲ 741	8,208	8,301
	支 出	1. 医 業 費 用 b	6,567	6,929	7,462	7,497	7,236	▲ 261	7,531
(1) 職 員 給 与 費 c		4,006	4,098	4,045	4,142	3,875	▲ 267	4,178	4,209
(2) 材 料 費		1,401	1,309	1,228	1,363	1,212	▲ 151	1,380	1,398
(3) 経 費		731	773	986	786	966	180	774	762
(4) 減 価 償 却 費		406	722	1,175	1,179	1,152	▲ 27	1,171	1,087
(5) そ の 他		23	27	28	27	31	4	28	28
2. 医 業 外 費 用		1,440	1,382	1,392	1,372	1,351	▲ 21	1,368	1,373
(1) 支 払 利 息		292	265	334	229	301	72	212	204
(2) そ の 他		1,148	1,117	1,058	1,143	1,050	▲ 93	1,156	1,169
経 常 費 用 (B)		8,007	8,311	8,854	8,869	8,587	▲ 282	8,899	8,857
経 常 損 益 (A)-(B) (C)	▲ 54	▲ 627	▲ 1,150	▲ 737	▲ 1,196	▲ 459	▲ 691	▲ 556	
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	0	188	0			0	0	0
	2. 特 別 損 失 (E)	1,332	83	4	6	8	2	6	6
	特 別 損 益 (D)-(E) (F)	▲ 1,332	105	▲ 4	▲ 6	▲ 8	▲ 2	▲ 6	▲ 6
純 損 益 (C)+(F)	▲ 1,386	▲ 522	▲ 1,154	▲ 743	▲ 1,204	▲ 461	▲ 697	▲ 562	
累 積 欠 損 金 (G)	2,167	2,689	3,843	4,477	5,047	570	1,267	1,829	
不 良 債 務	流 動 資 産 (ア)	7,852	4,542	4,063	3,730	4,213	483	4,103	4,482
	流 動 負 債 (イ)	2,350	637	650	614	562	▲ 52	619	625
	うち一時借入金						0		
	翌年度繰越財源(ウ)	0	0	0			0	0	0
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (エ)	0	0	0			0	0	0
差引 不 良 債 務 [(イ)-(エ)] - [(ア)-(ウ)] (オ)	▲ 5,502	▲ 3,905	▲ 3,413	▲ 3,116	▲ 3,651	▲ 535	▲ 3,484	▲ 3,857	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	99.3	92.5	87.0	91.7	86.1	▲ 5.6	92.2	93.7	
不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{(ア)} \times 100$	▲ 85	▲ 62	▲ 54	▲ 45.8	▲ 60.1	▲ 14.3	▲ 51	▲ 55	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	98.9	91.7	85.4	90.7	83.9	▲ 6.7	91.3	93.1	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{c}{a} \times 100$	61.7	64.5	63.5	60.9	63.8	2.9	60.7	60.4	
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額 (H)						0.0			
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0	0	
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の 資金不足比率						0.0			
病 床 利 用 率	90.0	88.8	87.2	90.0	83.2	▲ 6.8	90.0	90.0	

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:百万円、%)

区分	年度	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度実績			22年度	23年度
					当初見込①	決算②	増減 ②-①		
収 入	1. 企業債	2,863	456	112	220	89	▲131	220	220
	2. 他会計出資金						0		
	3. 他会計負担金	2,041	797	557	662	656	▲6	697	721
	4. 他会計借入金						0		
	5. 他会計補助金						0		
	6. 国(県)補助金	261				7	7		
	7. その他	200	306	200		700	700		
	収入計(a)	5,365	1,559	869	882	1,452	570	917	941
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額(b)						0		
	前年度許可債で当年度借入分(c)						0		
純計(a)-(b)+(c)(A)	5,365	1,559	869	882	1,452	570	917	941	
支 出	1. 建設改良費	4,760	828	124	220	100	▲120	220	220
	2. 企業債償還金	2,040	697	1,322	1,144	1,144	0	874	908
	3. 他会計長期借入金返還金						0		
	4. その他	100	1,897	5	300	23	▲277		
支出計(B)	6,900	3,422	1,451	1,664	1,267	▲397	1,094	1,128	
差引不足額(B)-(A)(C)	1,535	1,863	582	782	▲185	▲967	177	187	
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	1,535	1,863	582	782	▲185	▲967	177	187
	2. 利益剰余金処分額						0		
	3. 繰越工事資金						0		
	4. その他						0		
計(D)	1,535	1,863	582	782	▲185	▲967	177	187	
補てん財源不足額(C)-(D)(E)	0	0	0	0	0	0	0	0	
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額(F)						0			
実質財源不足額(E)-(F)	0	0	0	0	0	0	0	0	

- 複数の病院を有する事業にあっては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
- 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度実績			22年度	23年度
				当初見込①	決算②	増減 ②-①		
収益的収支	(148,470)	(77,380)	(100,263)	(69,432)	(88,748)	(19,316)	(64,798)	(62,570)
	366,705	264,000	400,219	242,948	372,096	129,148	227,283	219,584
資本的収支	(591,813)	(239,772)	(135,376)	(113,498)	(189,494)	(75,996)	(200,078)	(204,183)
	2,041,352	796,687	442,723	661,661	656,690	-4,971	696,989	721,654
合計	(740,283)	(317,152)	(235,639)	(182,930)	(278,242)	(95,312)	(264,876)	(266,753)
	2,408,057	1,060,687	842,942	904,609	1,028,786	124,177	924,272	941,238

(注)

- ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。

1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:百万円、%)

区分	年度	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度実績			22年度	23年度
					当初見込①	決算②	増減 ②-①		
収 入	1. 医 業 収 益 a	649	569	542	569	506	▲ 63	579	588
	(1) 料 金 収 入	617	538	511	539	481	▲ 58	549	558
	(2) そ の 他	32	31	31	30	25	▲ 5	30	30
	うち他会計負担金			2			0		
	2. 医 業 外 収 益	78	80	76	54	99	45	47	46
	(1) 他会計負担金・補助金	41	38	34	11	63	52	4	3
	(2) 国 (県) 補 助 金						0		
	(3) そ の 他	37	42	42	43	36	▲ 7	43	43
	経 常 収 益 (A)	727	649	618	623	605	▲ 18	626	634
	支 出	1. 医 業 費 用 b	677	641	619	630	594	▲ 36	597
(1) 職 員 給 与 費 c		383	375	362	359	341	▲ 18	332	328
(2) 材 料 費		195	169	167	180	169	▲ 11	180	180
(3) 経 費		47	52	54	58	51	▲ 7	58	58
(4) 減 価 償 却 費		50	43	34	32	31	▲ 1	26	25
(5) そ の 他		2	2	2	1	2	1	1	1
2. 医 業 外 費 用		75	78	80	48	55	7	40	40
(1) 支 払 利 息		37	36	34	10	9	▲ 1	2	2
(2) そ の 他		38	42	46	38	46	8	38	38
経 常 費 用 (B)		752	719	699	678	649	▲ 29	637	632
経 常 損 益 (A)-(B) (C)	▲ 25	▲ 70	▲ 81	▲ 55	▲ 44	11	▲ 11	2	
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	0	0	0			0	0	0
	2. 特 別 損 失 (E)	0	0	0		5	5	0	0
	特 別 損 益 (D)-(E) (F)	0	0	0	0	▲ 5	▲ 5	0	0
純 損 益 (C)+(F)	▲ 25	▲ 70	▲ 81	▲ 55	▲ 49	6	▲ 11	2	
累 積 欠 損 金 (G)	204	274	355	411	404	▲ 7	4	2	
不 良 債 務	流 動 資 産 (ア)	463	430	54	268	▲ 129	▲ 397	260	279
	流 動 負 債 (イ)	45	49	47	47	150	103	47	47
	うち一時借入金						0		
	翌年度繰越財源(ウ)						0		
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (エ)	0	0	0			0	0	0
差引 不 良 債 務 (オ) [(イ)-(エ)]-[(ア)-(ウ)]	▲ 418	▲ 381	▲ 7	▲ 221	279	500	▲ 213	▲ 232	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	96.7	90.3	88.4	91.9	93.2	1.3	98.3	100.3	
不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{(ア)} \times 100$	▲ 64	▲ 67	▲ 1	▲ 38.8	55.1	94.0	▲ 37	▲ 40	
医 業 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	95.9	88.8	87.6	90.3	85.2	▲ 5.1	97	99.3	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(C)}{(a)} \times 100$	59	65.9	66.8	63.1	67.4	4.3	57.3	55.8	
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額 (H)						0.0			
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0	0	
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の 資金不足比率						0.0			
病 床 利 用 率	77.6	66.0	64.3	66.0	57.3	▲ 8.7	66.0	66.0	

(※)N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

○「N年度 単年度資金不足額」= (「N年度の不良債務額」-「N-1年度の不良債務額」)

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること

例)「22年度単年度資金不足額▲30百万円」= (「22年度不良債務額▲20百万円」-「21年度不良債務額10百万円」)

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:百万円、%)

区分	年度	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度実績			22年度	23年度
					当初見込①	決算②	増減②-①		
収 入	1. 企業債	10	13	3	5	15	10	5	5
	2. 他会計出資金						0		
	3. 他会計負担金	34	36	37	18	18	0	12	13
	4. 他会計借入金						0		
	5. 他会計補助金						0		
	6. 国(県)補助金					2	2		
	7. その他						0		
	収入計(a)	44	49	40	23	35	12	17	18
	うち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額(b)						0		
	前年度許可債で当年度借入分(c)						0		
純計(a)-[(b)+(c)](A)	44	49	40	23	35	12	17	18	
支 出	1. 建設改良費	10	14	5	14	17	3	10	10
	2. 企業債償還金	50	48	410	150	150	0	17	21
	3. 他会計長期借入金返還金						0		
	4. その他						0		
	支出計(B)	60	62	415	164	167	3	27	31
差引不足額(B)-(A)(C)	16	13	375	141	132	▲9	10	13	
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	16	13	375	141	132	▲9	10	13
	2. 利益剰余金処分量						0		
	3. 繰越工事資金						0		
	4. その他						0		
計(D)	16	13	375	141	132	▲9	10	13	
補てん財源不足額(C)-(D)(E)	0	0	0	0	0	0	0	0	
当年度同意等債で未借入又は未発行の額(F)	0	0	0			0	0	0	
実質財源不足額(E)-(F)	0	0	0	0	0	0	0	0	

- 複数の病院を有する事業にあっては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
- 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度実績			22年度	23年度
				当初見込①	決算②	増減②-①		
収 益 的 収 支	(16,253)	(11,855)	(11,216)	(3,028)	(3,023)	-(5)	(493)	(396)
	41,195	37,409	35,382	11,162	62,950	51,788	3,552	3,232
資 本 的 収 支	(2,259)	(5,740)	(8,450)	(3,633)	(3,626)	-(7)	(1,435)	(628)
	34,487	36,398	36,552	17,555	17,549	-6	11,536	12,840
合 計	(18,512)	(17,595)	(19,666)	(6,661)	(6,649)	-(12)	(1,928)	(1,024)
	75,682	73,807	71,934	28,717	80,499	51,782	15,088	16,072

(注)

- ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。